

人々の暮らしを支える野村ダム

-南予用水の“源”・地域交流の場-



クリスマスツリー型モニュメント
(イルミネーション)

愛媛

野村ダムは、宇和島市など3市1町に広がる柑橘畑約7,200haにかんがい用水を供給して地域を支えています。しかし、水源地である野村町は、畜産(乳用牛)及び養蚕で栄え、「ミルクとシルクのまち」として発展してきましたが、昭和60年頃からは人口が減少し、過疎化が進んでいます。

野村ダム見学では普段見ることのできないダム操作室や堤体内部を見ることができ、年間約500人の多くの方が施設見学に訪れます。

また、ダム湖周辺ではマラソン大会(春)、納涼花火大会(夏)、イルミネーション(秋・冬)などの様々なイベントが年間を通じて開催されるなど、水源地域の活性化と地域間交流の促進に貢献しています。

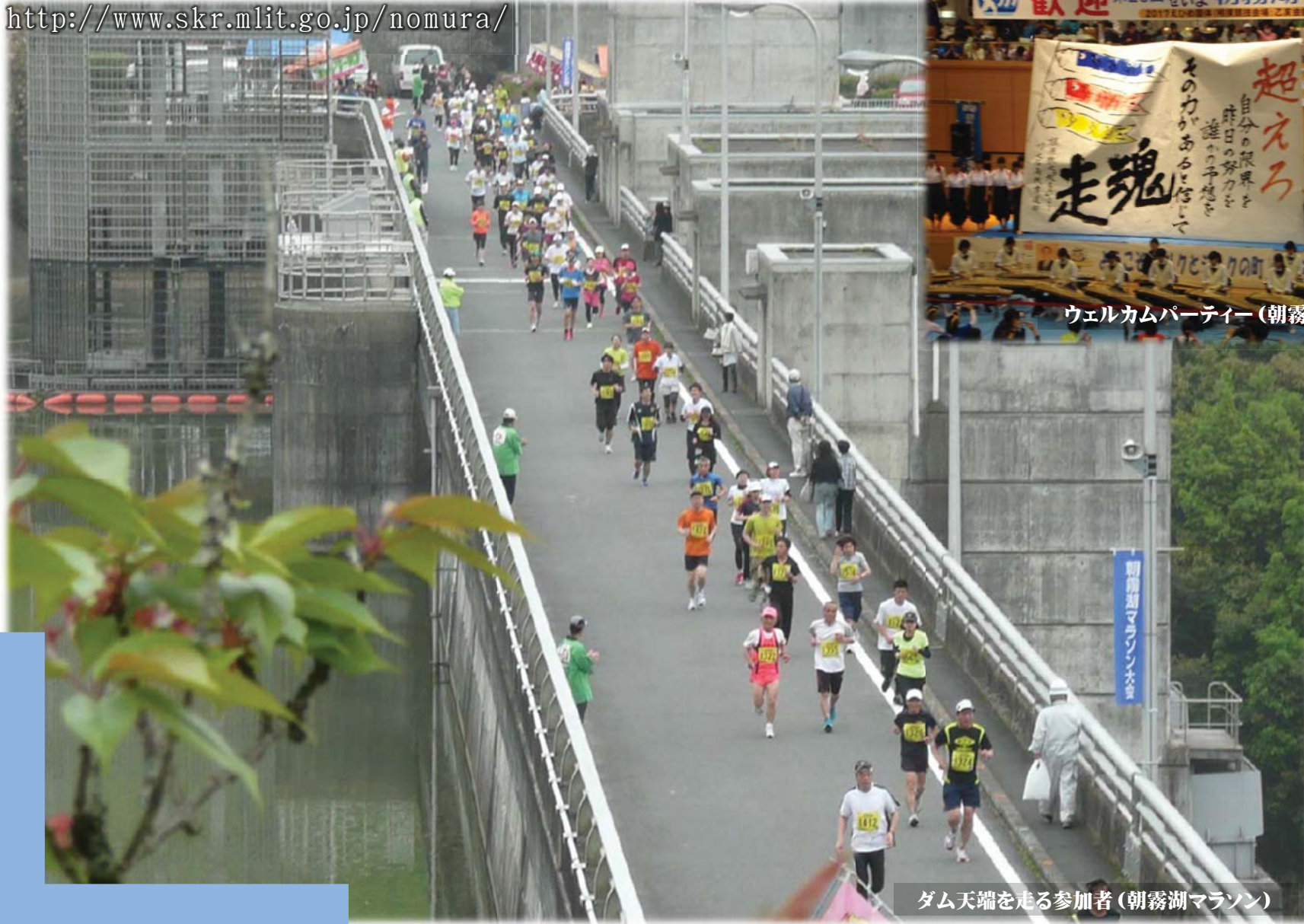
イベントは、参加者と地元と一緒に盛り上げる工夫がされており、マラソン大会は「住民手づくりのおもてなしの大会」として好評で、平成26年、平成27年と2年連続で全国ランニング大会100選に選ばれています。

詳細は、ウェブサイトで確認できます。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nomura/>

イベント情報(参加者数は平成28年度の実績)

イベント	開催時期	参加者数	主催
四国せいの朝霧湖マラソン	5月3日	約2,600人	愛媛県西予市、西予市観光協会、四国せいの朝霧湖マラソン大会事務局
野村納涼花火大会	8月14日	約28,000人	西予市観光協会野村支部
朝霧ロードイルミネーション	11月～1月頃	約18,000人	朝霧ロードイルミネーション実行委員会



ダム天端を走る参加者(朝霧湖マラソン)



ウェルカムパーティー(朝霧湖マラソン)



ダム湖を横断するナイアガラの滝(納涼花火大会)



朝霧ロードイルミネーション



納涼花火大会

- 野村ダム見学
- 見学受入期間:9:00～16:00
(土日、祝日を除く)
 - 見学所要時間:約90分
 - 見学可能人数:50人程度/回



低水放流設備からの放流(ダム見学)



ゲート見学(ダム堤体内部)



インフラ
ツーリズム